

標茶町議会第2回定例会

一般質問通告一覧

平成25年 6月13日

No. 1

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
10番	田中敏文	1. 自衛官募集事務について	<p>自衛隊は、自衛隊法において「我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、直接侵略及び間接侵略に対し我が国を防衛することを主たる任務とし、必要に応じ、公共の秩序の維持に当たる。」ことと定められ、また、平成7年に発生した阪神・淡路大震災をはじめ、平成16年に発生した台風23号、平成22年に発生した東日本大震災では、人命救助や生活支援をはじめとする復興支援に携わっています。</p> <p>こうした国防・災害救助といった国民の生命と財産を守る非常に重要な任務を担うこととなる人材を確保するために、地域の情報を的確に把握でき、かつ多くの窓口をもつ都道府県や市町村がその事務を担う必要があり、「都道府県知事及び市町村長は、政令で定めるところにより、自衛官及び自衛官候補生の募集に関する事務の一部を行う。」と自衛隊法（第97条）に定められています。</p> <p>さらに、具体的な募集事務については、自衛隊法施行令（第114条～第120条）でそれぞれ定められています。また、地方自治法（第2条）及び地方自治法施行令（第1条）並びに自衛隊法施行令（第162条）により、自衛官募集事務を「第1号法定受託事務」と定め、国に代わり県及び市町村がすべき事務となっています。</p> <p>本町には、標茶町自衛官募集事務実施要領があり、目的、実施事項が定められていますが、これらを踏まえ、以下の4点について伺いたい。</p> <p>1. 実施事項（3）募集窓口の設置等では、「役場内に自衛官募集の窓口を常設し、志願者及びその父兄等が気やすく相談できるようにする。」となっているが、どのような対応をされているか。</p>	町長 教育長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>2. 実施事項（4）イ、広報ポスターの掲示では、「・・・特に有効と思われる公共施設等に掲示する。」とあるが、掲示されている施設と各枚数はどのようなになっているか。</p> <p>3. 実施事項（5）ウ、「自衛隊地方連絡部からの要請に基づき、必要な自衛官募集に関する情報提供を行う。」とあり、対象者の情報提供について、どのような協力をしているか。</p> <p>4. 幼保・小中学校へのPRポスターの掲示及び中学校教諭に対する募集協力の推進を図ってはどうか。</p>		
		2. 野生ミンク被害について	<p>野生化したミンクによる被害が大きいと聞く。「わな」による捕獲は、1軒だけで行っても効果は期待できず地域ぐるみで行うことで、はじめて個体数と被害を減らすことができる。外来生物法、鳥獣保護法、狩猟法などを遵守して適切に行う必要があるがこれらの法律は都道府県又は市町村が管轄し、「わな」で防除する場合は必ず自治体の担当窓口相談するとされている。</p> <p>本町には標茶町鳥獣被害防止計画があり、対象鳥獣に「ミンク」を追加し、対策を講じてはどうか。</p>	町長	
9番	鈴木裕美	1. 風疹予防接種費用の助成と予防対策の周知徹底を	<p>① 風疹が全国的に流行し、道内でも患者数が増加を続け、道の発表によると今年の累積患者数は、4月19日時点で56人と昨年1年間の2.6倍に上っています。</p> <p>また、5月には釧路保健所が、管内で患者1名を確認したと発表し、今後流行する恐れがあり、特に妊娠の可能性のある女性や妊婦の家族は、早めに予防接種を受けるよう呼びかけています。妊娠中の女性が感染すると胎児へ感染し、先天性風疹症候群になる恐れがあるとして大きな問題となっています。</p> <p>最も効果的な予防法はワクチン接種ですが、本町で実施されている任意の接種に係る費用は5,540円でインフルエンザのそれよりも2倍と高額です。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>このような状況を踏まえて、子供を産みたいと希望している女性とその家族への支援として予防接種費用の助成をできないか。</p> <p>② 予防接種は、2回することになっていますが、1回の接種で終わっている子供がいることから平成20年4月から平成25年3月31日までの5年間に限って第3期として中学1年生、第4期として高校3年生が2回目の定期接種をすることになっていましたが、あまり周知がされていないと聞いております。婚姻届受理、母子手帳交付時などにチラシ配布などの取組みを行い、安心して出産できる環境づくりが必要と考え、次の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町における第3期、第4期の接種状況は、どのようになっているか。 ・定期接種を含め、予防対策の周知徹底を図る必要があると考えるがどうか。 		
12番	深見 迪	1. 介護サービスの向上、要介護度の改善のため、介護報酬の助成をしてはどうか	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の介護保険制度では、介護スタッフが本来の介護理念に基づき利用者の介護をすすめる結果、その結果、要介護度が改善されれば介護報酬が下がるという状況にある。このような介護保険制度の状況をどうとらえているか。 ・介護現場での自立を支援するための努力の結果、成果が上がり、介護度が改善されれば報酬が下がるというのは矛盾である。町は、介護度を改善する努力を事業所が行い、その結果成果が上がれば報酬が下がるのではなく、介護度を改善した事業所には、その成果に見合う報酬の助成を行う制度をつくり、より一層介護サービスの向上を図ってはどうか。 	町長	
		2. 国の公共事業労務単価の16.3%の大幅引き上げを町の公共事業労務単価に反映させよ。	<ul style="list-style-type: none"> ・国は、公共事業設計労務単価の16.3%大幅値上げを行った。公共工事設計労務単価は、公共工事の積算に用いる単価であり、公共工事に従事する建設労働者、職人の労務費の算定の根拠となるものである。この大幅値上げにより、各事業所で働く人たちの賃金の引き上げ、社会保険加入の促進が期待されるが、実態はどうか。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<ul style="list-style-type: none"> ・大幅値上げのねらいにあった町の指導・要請を行うべきと考えるがどうか。 ・町内業者の仕事確保のため、下請け等についても極力町内業者に仕事がいくように入札要件に入れてはどうか。また、入札には建退共の加入が条件で、町の見積もりにも含まれている。これは下請けにも人工数分がおろされなければならないがおろしていない実態はないか。ネットのオークションに建退共証紙がかけられている実態もあるがどうか。 		
		<p>3. 米海兵隊移転訓練のブリーフィング（説明）を実施するよう要求すべきではないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練の分散・実施が今年で 16 順目を向かえ、矢臼別演習場においては 13 回目の訓練となるが、今回の訓練実施に当たっては前回まで行われていたブリーフィングの案内がなかった。前は一般住民も参加しブリーフィングが行われた。ブリーフィングは訓練情報を一般住民、報道機関、自治体などが共有できる大切な機会だと考えるがどうか。また、今回北海道防衛局からブリーフィングを行わないという連絡についてどのような説明があったか伺う。 ・道と地元 4 町で構成する「矢臼別演習場関係機関連絡会議」が行う北海道防衛局に対する要望は重要な意味を持つと考える。地元への訓練内容の説明は要望として出されているか伺う。 ・11回、12回目の訓練では野火も発生した。今回の訓練はすでに始まっており、今後事故も考えられる。訓練後には報告とともに質問を受け回答することが住民の安全のため重要と考える。訓練終了後にブリーフィングの時間設定をするよう町として要望していく必要があると考えるがどうか。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
11番	熊谷善行	1. 本町の公式ホームページの充実について	<p>23年12月の定例会においても質問をさせていただきましたが、標茶町第4期総合計画の基本計画において、第3章・第1節の中で高度情報化への対応では①の「町ホームページの充実を努め、移住などの情報としての不動産ネットワーク、官公庁オークションなど、多様な情報の提供を進めます。」とあります。</p> <p>私は、個々の町民それぞれが、他の地域を訪問したり、ビジネス取引関係や出張などの機会あるごとに、本町の近況や情報を発信して、ある意味でのセールスマンや広告塔になることが、本町の活性化に大きな役割を果たして行くと考えております。</p> <p>公式ホームページは、個々の町民が発する情報などを補ったり、正確な情報として提供していくためのツールとして、非常に重要なものであると思います。</p> <p>企業においても、ビジネス活動を補完するツールとして、サイトの更新やリニューアルは必要不可欠となっています。</p> <p>先の質問以降の、本町の公式ホームページの検証や、今後のリニューアルや更新などの計画や予定についてお聞かせください。</p>	町長	
		2. 災害時における避難所施設の整備状況について	<p>本町においては、災害時における避難所施設として、35か所の施設が指定されております。（標茶町洪水避難地図を参照）</p> <p>指定施設について、大規模な施設は新築・耐震改修工事が進められておりますが、他の施設も含めて今後の整備予定について、下記の項目をお尋ねいたします。</p> <p>① 施設におけるライフライン（非常用発電機の設置計画・上下水道の管理など）の確保について。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			<p>② 建築後の年数がかなり経過している施設（トレーニングセンターなど。）の、設備など更新時期が近い施設の整備予定について</p> <p>③ 小規模施設（コミュニティーハウス・集会所・会館など。）などの、整備予定について</p> <p>④ 災害時における、水・食料・器具などの備蓄状況について</p>		
2番	長尾式宮	1. 「ちょっと暮らし」事業で積極的な標茶町のアピールを	<p>現在、地域活性化・過疎化対策の一環として移住・交流に積極的に取り組む市町村で構成されている「北海道移住促進協議会」も現在では113の市町村が参加しており、標茶町もその一員である。</p> <p>北海道総合政策部地域づくり支援局・NPO法人住んでみたい北海道推進会議が24年3月にまとめた報告書によれば、今後の課題として「潜在需要の掘り起こしと効果的な情報発信」・「現役層へのアプローチと多様化するニーズへの対応」・「事務作業の広域的な連携の促進」が挙げられている。具体的には体験者の利便性や地域交流における情報収集、受け入れ側の対応力などが体験者側の評価ポイントと見て取れる。</p> <p>今春より、標茶町でも「ちょっと暮らし」の受け入れ態勢が整い、すでに1組目の体験者が移住体験を終了している。</p> <p>現時点までの事業の推移と「ちょっと暮らし」における今後の方針を伺う</p>	町長	